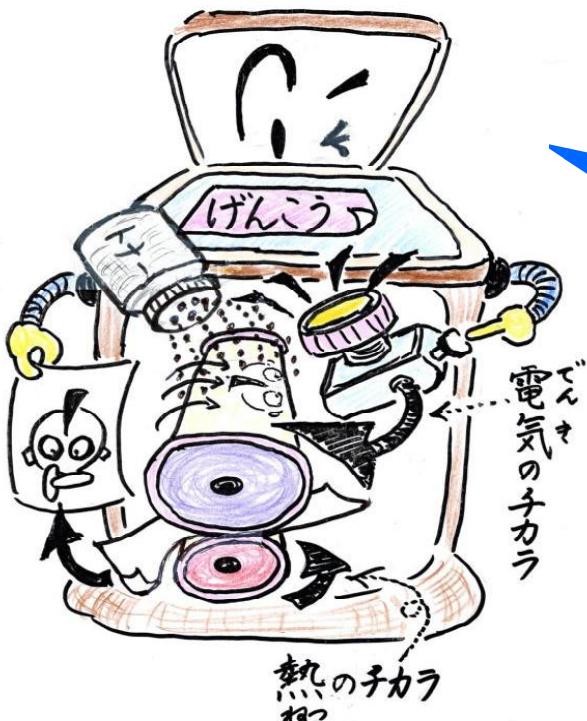


【コピ一機 ピカッ！】



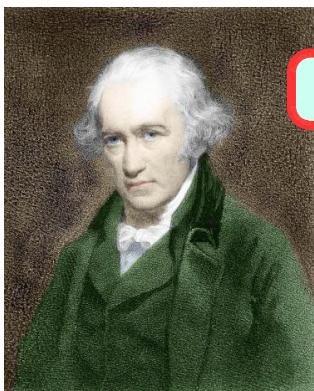
電気のチカラでよみとり、
熱のチカラで印刷して
いるんだね！

コピー機の歴史 【参考】リコー・サイエンスキャラバンHP ほか

1779年 (250年くらい前)

◇日本が、まだ「江戸時代：武士の時代」だったころ、イギリスのジェームズワットが「コピープレス」を発明。

◇インクをしみこませた紙のうえに、ほかの紙を重ねて、プレスする。

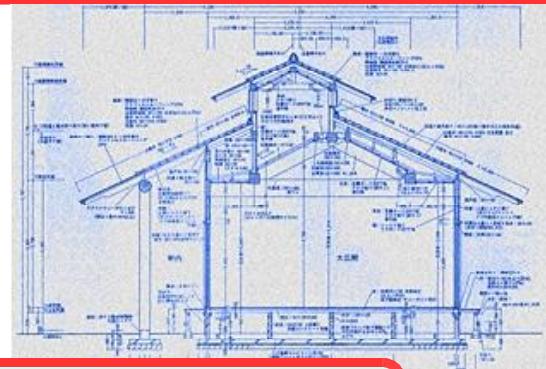


左：ジェームズワット 右：コピープレス機



1951年（75年くらい前）

- ◇ドイツで「ジアゾ式複写機」が発明された。
◇薬品をぬった紙に光（紫外線）あてて印刷する方法。
- ◇青色の線で印刷されるから「青写真」とよばれた。



左：でっかい機械だね！

右：青写真

1960年（65年くらい前）

- ◇電気と熱のチカラで普通の紙にコピーできる方法を チェスター・カールソン（アメリカ）が発明。→アメリカで「ゼロックス」が発売される。
- ◇1975年ごろ～ 日本国にコピー機が広まった。



左：発売されたころの機械

右：新型のコピー機!!

【わかったこと】

- ◇コピー機のはじめは、「版画」ににている方法だった。
- ◇いまのコピー機は、「電気と熱のチカラ」でコピーしているんだ。
- ◆100年前の日本では、「太陽の光」でコピーする紙が発明されていた!!!

